

質 疑 応 答 書

令和3年4月26日

関係業者各位

回答者 財 政 課 長
(押印省略)

工事名	令和3年度 下浦住宅2号棟大規模改修工事	
番号	質 問 事 項	回 答 事 項
—	工事着工時には、当該建物内、敷地内には残存物はないと考えて宜しいでしょうか。	図面表記以外はない。
A-01	建築改修工事特記仕様書(1) 工事着手前に東日本旅客鉄道(株)仙台支社と協議をおこなうこととありますが、近接工事についての事前協議は終了している状況として宜しいでしょうか。ご指示願います。	事前協議はなく、施工業者と直接の協議になります。設計時点では、JRに聞き取り調査を行い必要見張り員等を計上しています。
A-01	建築改修工事特記仕様書(1) JR 東日本仙台土木技術センターとの協議が必要となった場合、覚書締結までの業務については、請負者側の業務となるのでしょうか。ご指示願います。	工事に関係する協議及び安全対策の全てが工事の受注者（請負者）の業務になります。
A-01	建築改修工事特記仕様書(1) 仮設工事に交通誘導員 161 人日とありますが、指定する工種等があればご指示願います。	工事を行う日は、交通誘導員を常駐配置としてください。
A-01	建築改修工事特記仕様書(1) 仮設工事にリフト 165 日、公開数量指定仮設にゴントラ 165 日 1 箇所とあります。当該工種は外壁の事前調査でしょうか。また、その場合、外部足場設置後の調査とし、存置期間を延長としても宜しいでしょうか。	仕上材の揚重機（900 kg程度）を考えています。設置期間は必要期間としてください。

A-06	2号棟 仮設計画図	工事の受注者が着手前に JR と協議を行い	
	足場設置作業時中、撤去中は JR 東日本工事	施工計画を基に安全対策を行うことになり	
	従事者資格認定取得の工事管理者を配置と有	ますので、擁する費用は受注者負担になり	
	りますが、参考数量の指定仮設には軌道工事	ます。	
	安全専任管理者とあります。両方共配置が必		
	要でしょうか。ご指示願います。		
A-06	2号棟 仮設計画図	A-01 図に仕上材揚重機リフト（165 日）を	
	仮設計画図、公開数量に揚重設備の項目が	見込んでいます。参考内訳 指定仮設工事	
	ありませんが、荷揚げ用として工事用エレベーター	のゴンドラをロングスパンリフト（900 kg	
	設置を追加して宜しいでしょうか。	程度）と読み替えてください。	
	A-07	改修前・改修後仕上表に天井コンクリート打放し	仕上表（A-07 図,A-08 図）を正としてくだ
	及びひる石吹付塗膜除去とあり、改修前矩計	さい。	
A-08	図に木下地フレキシブルボード・プリント板撤去とあり		
A-08	ます。双方撤去と考えると宜しいでしょうか。		
A-08	ご教示願います。		
A-08	コンクリート床、壁コア抜きについて、「コア抜き前に	タテ、ヨコ鉄筋に損傷を与えず、鉄筋の	
他	鉄筋探査を行い」とありますが、探査機器は	かぶり厚を確保できる位置でコア抜きを	
A-18	レーダー探査機等と考えると宜しいでしょうか。	行ってください。	
A-18	改修後建具表	建具、枠共リクシル製品を参考にしていま	
A-18	KWD、及び KF 備考欄に市販品とあります	す。	
A-18	が、想定されるメーカー仕様等がありました		
A-18	ら、ご指示願います。また、建具枠について		
A-18	は、市販品と一体ものと考えて宜しいでしょ		
A-18	うか。		
A-18	改修後建具表	塗装品としてください。	
A-18	KP-1 隔て板（新設）について、カーケイ板		
A-18	T=6 とありますが、現場塗装と考えると宜し		

	いでしょうか。ご教示願います。	
S-01	補強図	施工計画の中で協議を行います。
～	増し壁についてですが、コンクリートの分離防止	
	のため、水平打継ぎを設けても宜しいでしょ	
S-03	うか。ご教示願います。	

- 注意事項
- ・ 質疑のない場合は、質疑なしと明記し、入札時に提出すること。
 - ・ 質疑受付期限 **令和3年4月20日（火）午後1時まで**